

ほけんだより3月

2024年 2月 29日

町田市立高ヶ坂小学校

校長 岩崎 直美

三寒四温。寒さの中にも柔らかな陽射しに誘われるように、校庭の木々の芽も膨らみはじめました。学年最後の月を迎え、不安と期待で心揺れる時期です。落ち着いて生活するよう心がけていきましょう。

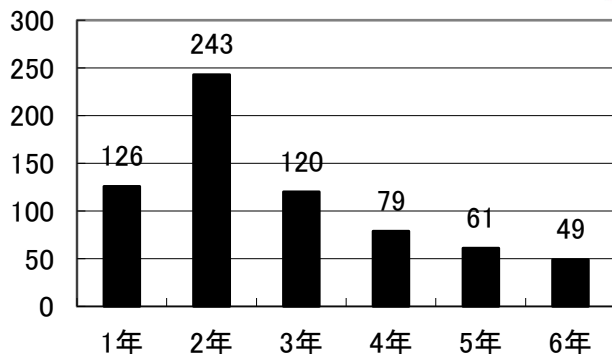
さて、インフルエンザの流行は、ピークは過ぎましたが、日々報告は続いています。引き続き感染予防に努めていきましょう。



3月保健目標 「一年間の健康をふりかえろう。」

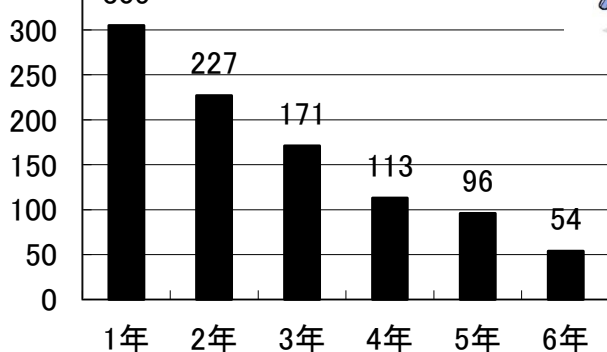
学年別病気の集計

人数



学年別けがの集計

人数



保健室利用状況

(R5年4月~R6年2月)

今年度はどの位の子供たちが保健室に来ていたでしょうか。

*病気で保健室利用者は全体で678人でした。

*学年別にみると1・2・3年生が多かったです。

*月別にみると9月が多かったです。

*けがでの保健室利用者は全体で962人でした。

*学年別にみると1・2年生が多かったです。

*月別にみると10月が多かったです。

けがと病気を合わせると1640人になりました。

(インフルエンザの流行により病気で来室者が昨年度より増えていました。)

病院へ受診したけが

38件



骨折、捻挫、歯牙打撲、眼部打撲が多かったです。夏休み以後に医療機関を利用したけがが増えました。

けがの原因について考えてみましょう。

最近気になっているけがを三つに分けてみました。学校生活を楽しく安全に過ごすために注意してみましょう。

危険な行為

- *椅子をガタガタさせて座る。→後ろにひっくり返って頭をぶつける。
- *ろうか・階段を走る。→人とぶつかる・階段から転げ落ちる。
- *鉛筆をもったまま移動する。→人に鉛筆が刺さってしまう。
- *上校庭を走る。→上校庭は、コンクリートなので転ぶと深い傷になる。
- *校庭のフェンスを乗り越える。→落下して大けがになる。
- *池に身を乗り出す。→池に落ちる。



体験不足

- *カッター・はさみで指を切る。
- *鉄棒・跳び箱で失敗する。
- *ハードル走でハードルを倒して転ぶ。



トラブル

- *コミュニケーション不足でいきなり押したり、たたいたりしてしまう。
- *イライラした気持ちがおさえられなくて、けったり、たたいたりしてしまう。

この一年皆さんの様子を見て、先生たちは、けがをする前に、危ない行為をしている人には声をかけてきました。しかし、残念ながら、けがをしてしまった人もいました。けがの中には、注意すれば防げるものもあります。また、先生や友達に相談することで解決できることもあります。これまでのことを反省し、来年度に生かしていきましょう。

